

レッツトーク!通信II

2009. 12. 20
Vol. 12
企画: セーラ
作成: マミー

024-0024 北上市中野町2-12-23 TEL&FAX 0197-65-3636 <http://www.letstalk1989.com/>

小さなクリスマス物語

賢者の贈り物
The gift of Magi

今日はクリスマスイブ。デラの手元にあるのは、\$ 1.87 だけ。明日はクリスマスなのに、大切なジムへのクリスマスプレゼントを買うお金がない…何度数えても、持っているのは\$ 1.87。デラは、自慢の美しい髪を売って手に入れた\$ 20 で、ジムへの贈り物を買った。シンプルで上品なプラチナの時計の鎖を。

一方、ジムは懐中時計を売って、ピュアで美しい櫛をデラへのクリスマスプレゼントに買った。デラの美しい髪、そしてジムの祖父と父から受け継いだ時計…この2つは2人の家の誇るべきものだった。それぞれの宝物を売って、お互いへ買った贈り物。

ジムはこう言う。「ねえデラ、僕たちのプレゼントは、しばらくの間どこかにしまっておくことにしようよ。今すぐ使うには上品すぎるよ。」と。

クリスマスプレゼントは、神の御子イエスキリストの誕生を祝って、東方の賢者(Magi) が特別な贈り物—黄金、乳香、やくもつ—を贈ったことから始まった。賢者たちはらくだに乗って40日もの長旅をして、贈り物を届けたという。

デラとジムが相手への贈り物を買おうとした願い、そして東方の賢者がイエスキリストに届けた願いを忘れずにいたい。最後に『賢者の贈り物』からの一節を記す

The magi, as you know, were wise men—wonderfully wise men—who brought gifts to the Babe in the manger. They invented the art of giving Christmas presents. (The gift of Magi. From 41 Short stories by O. Henry)

世界中がクリスマスの空気で包まれている季節、どうか悲しんでいる子どもたちがいませんように。あなたにとって心暖かいクリスマスでありますように。

Merry Christmas to you all.



『第8回洋書絵本のへや』終了しました。

12/12(土)・13(日)

今回は、“アートと絵本とカフェタイム”をテーマに
ささやかな絵本の時間を持つことができました。

『洋書絵本のへや』にお越し下さった皆さん、

お手伝い下さった皆さんありがとうございました。

その時の様子は、ブログ“セーラの風便り”をご覧ください。

<http://ameblo.jp/letstalk>

洋書絵本の魅力は尽きることなく・・・『絵本のへや』を
続けていきますように。



冬休みのお知らせ



レッツトーク!の冬休み 2009. 12. 30(水)~2010. 1. 11(月)
Merry Christmas & A Happy New Year!



RYO ITO

留学レポート…②

Bnjour!

皆さんいかがお過ごしでしょうか?岩手はもう、雪が積もっている頃ですね。こちら、フランスはとても寒いです。

今朝は気温が-5℃でした。朝の通学で耳がちぎれそうになります。

さて今回は、フランスのクリスマスの様子を少しだけ紹介したいと思います。フランスではクリスマスのことをノエルと呼びます。ノエルはフランス人にとって一年で一番大切な日で、家族が集まって過ごすのが一般的です。



市役所前のスケートリンク

ちなみに大晦日や元旦は友達や恋人と過ごすことが多いようです。日本とは逆ですね。12月に入ったところから町のあちこちで、クリスマスツリーやサンタクロース(パールノエル)の飾りを見かけるようになります。中盤に差し掛かると、クリスマス用の小さな屋台が大通りにずらりと軒を連ねます。フォアグラやプレッツェルなどの食品から、サンタクロースの衣装まで様々な種類のお店があります。商店街はブルーのイルミネーションで華やかに彩られ、市役所の前には特設のアイスリンクまで現れました。びっくり!町中に小さなスピーカーがあって、そこから遠處がちにクリスマスキャロルが流れたりもしています。まさに、お祭りです!お祭り独特の匂いが町に漂い、行き交う人々の姿も、普段より明るく見えます。不思議なことに、この匂いは日本の夏のお祭りとあまり変わらないんです。何故でしょうね?みんなのわくわく感の放つ匂いなのでしょうか?本当に、ふしぎ。ホストファミリーの話では、クリスマスの当日に温めたワインを飲むというのがノエルの伝統のようです! みなさんもお試しあれ。 それでは、Joyeux Noel!



僕のクラスメイト



Victor
CHELON 記



ヴィクちゃん、浴衣の着装にトライしました。日本男児でもなかなか着装できる人は少ないんだよ。頑張れフランス男児!!!

セーラのつぶやき

さりゆく2009年は、どんな1年でしたか?私にとっては“フランス年”でした。夏から秋にかけてフランス人のヴィクトルくんが、我が家にホームステイ、夏からは遠くんがフランスに留学しています。様々なつながりをつなげて~冬休みはフランスで過ごしてきます。レポートをお楽しみに!

Peace with you.

セーラ

編集後記

今年一年ももう終わり、いろんな事がばたばたと過ぎていって、あっという間に新年を迎えそうです。今を大切に一期一会の気持ちで毎日を送らなきゃと思う、今日この頃です。

マミー